令和6年度 推薦入学者選抜募集要項

愛媛県立上浮穴高等学校

〒791-1206 愛媛県上浮穴郡久万高原町上野尻甲486番地

TEL (0892) 21-1205

FAX (0892) 21-2050

【注意】

出願や学力検査等についての詳細は、愛媛県教育委員会から配布される「令和6年度愛媛県県立高等学校入学者募集要項」に掲載されていますから、必ず読んで下さい。

出 願 要 項

1 実施学科

全日制 普通科及び農業科（森林環境科）

2 募集人員

全日制 普通科 募集定員 30名の15%程度
農業科（森林環境科） 募集定員 30名の30%程度

3 出願

(1) 出願資格

令和6年3月末日までに県内の中学校等を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であって、次の要件の全てに該当し、かつ、在籍の中学校等又は中等教育学校の校長(以下「在籍中学校長」という。)が推薦するものとします。なお、県外の中学校等を卒業する見込みの者又は県外の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者も出願することができます。(以下「県外推薦入学者募集」という。)

ア 本校の普通科又は農業科（森林環境科）を志望する動機や理由が明白で適切であること。

イ 本校の普通科又は農業科（森林環境科）に対する適性、興味・関心を有すること。

ウ 学習活動に対する目的意識と意欲を有し、その成果が期待できる人物であること。

エ 次の(ア)～(エ)のいずれかに該当すること。ただし、(エ)は農業科（森林環境科）のみ。

(ア) 学級活動、生徒会活動、学校行事のいずれかにおいて、指導的役割を果たす等の優れた実績を有すること。

(イ) 校内外のスポーツ活動、文化活動、奉仕活動、地域との交流活動等のうち、いずれかの分野において、熱心な活動が見られること又は優れた成果を上げていること。

(ウ) 本校入学後は、ボランティア活動や地域行事等に積極的に参加し、地域に貢献しようとする意志があること。

(エ) 将来、農林業の担い手として地域を支え活躍しようとする強い意欲を有すること。

(2) 出願期間

出願期間は、令和6年1月22日（月）午前9時から同月29日（月）正午までとし、受付時間は、土曜日及び日曜日を除く日の午前9時から午後4時まで（同月29日（月）にあつては、午前9時から正午まで）とします。

なお、郵送等の場合も、同期間内に必着とします。

- (3) 出願制限
推薦入学志願者は、二つ以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）又は学科に出願することはできません。
- (4) 出願手続
ア 在籍する中学校等又は中等教育学校において推薦入学志願者として認められた者は、推薦入学願書に入学選考料(2,200円)に相当する愛媛県収入証紙を貼付し、推薦入学受検票及び自己アピール書とともに、在籍中学校長に提出してください。（※県外からの志願者については、愛媛県立高等学校入学志願理由書が必要となります。また、愛媛県収入証紙の代替として同額分の定額小為替を同封し、提出することも可とします。）
イ 在籍中学校長は、推薦入学願書、推薦入学受検票及び自己アピール書を報告書とともに、出願期間内に本校校長に提出してください。

4 報告書

在籍中学校長から本校校長に提出する報告書は次のとおりとします。

- (1) 調査書（第3学年の12月末日までの結果に基づいて作成すること。）
(2) 推薦書

5 作文、面接等

- (1) 作文及び面接
ア 推薦入学志願者全員に対して、作文並びに面接の順で実施します。
イ 当日の持参品は、次のとおりとします。
推薦入学受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、上履き（体育館シューズ）
ウ 検査開始の時刻までに入室しない者は、原則としてその時間の検査を受検できません。
- (2) 学力検査
学力検査は、行いません。
- (3) 期日及び日程

期 日	時 間	作文、面接等
令和6年 2月8日(木)	8:45 ~ 9:00	受付
	9:00 ~	点呼・受検上の注意
	点呼・受検上の注意後	作文(30分)
	作文終了後	面接

6 推薦入学者の選抜方法

高等学校長は、自己アピール書、報告書並びに作文及び面接の結果を資料とし、普通科又は農業科（森林環境科）の特色を踏まえて総合的に判定し、推薦入学者を選抜します。なお、県外推薦入学者募集については、募集人員とは別枠（区域外定員 各学科 30%以内）とします。

7 合格内定者の通知

- (1) 高等学校長は、令和6年2月14日（水）午前10時から同月15日（木）正午までの間に、在籍中学校長に選抜の結果を推薦入学者選抜結果通知書により通知するとともに、合格内定通知書を交付します。
- (2) 在籍中学校長は、合格内定者に合格内定通知書及び入学確約書の用紙を交付します。
- (3) 合格内定通知書の交付を受けた者は、在籍中学校長を通じ、入学確約書を令和6年2月20日（火）正午までに本校校長に提出しなければなりません。この期日までに提出がない場合には入学の意思がないものとして取り扱います。

- (4) 入学確約書を提出した者は、公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）の全日制の課程の一般入学者選抜に出願してはなりません。出願した場合は、推薦入学者選抜に係る合格内定を取り消すものとします。

8 合格者の発表

合格者の発表は、令和6年3月18日（月）午前10時に本校において、受検番号を掲示して行います。同時に合格者招集日に関する案内等の封筒を配布するので、必ず受け取って確認してください。なお、当日受け取ることが困難な場合は、その旨を本校まで知らせてください。

9 合格者の招集

合格者の招集は、令和6年3月22日（金）午後1時30分から本校において行います。保護者の方も必ず出席してください。詳しくは、合格者の発表の日に配布する案内を確認してください。

本校の概要

1 沿革

本校は、昭和15年10月14日愛媛県立上浮穴農林学校として設立され、昭和23年4月1日学制改革で愛媛県立上浮穴高等学校(全日制課程普通科・農業科併設)となった。昭和23年定時制課程、昭和28年林業科が設置された。その後、平成14年度から林業科が森林環境科に学科改編され、普通科・農業科(森林環境科)の全日制課程の高校として現在に至る。

2 教育目標

(1) 教育方針

地域の期待に応えるため、高校生として、徳・知・体の調和のある人間づくりを目指すとともに、生徒一人一人をみつめ、その資質・個性に応じた教育を行う。

(2) 指導目標

○ 豊かな人間性 ○ 高い知性と自律性 ○ たゆまぬ実践力

(3) 令和5年度重点努力目標

共に創ろう誇れる上浮穴高 ～励ましの言葉が響き合う学舎を目指して～

3 学科の特色

(1) 普通科

- 習熟度別講座による授業や個別指導・ICTを活用した学習によって、基礎・基本の徹底と学力の伸長を目指します。
- 適性や進路希望に応じた科目選択を行い、少人数講座による効果的な学習やきめ細やかな指導によって実力をつけます。
- 外部講師による出張講義やオンライン学習を活用し、将来、地域や社会に貢献し活躍するための力をつけます。

(2) 農業科（森林環境科）

- 普通教科の学習を基礎とし、学校林実習や農場実習などの体験的な学習、地域や関連機関と連携した多様な専門教育によって、森林環境や農業に関する専門的な知識・技術を身につけます。

- 適性や進路希望に応じた科目選択を行い、少人数講座による効果的な学習やきめ細やかな指導によって実力をつけます。
- 林業インターンシップや各種の地域貢献活動を通して、将来、社会で活躍するための力をつけます。

4 教育課程

1年生は学科別で全員共通ですが、2年生から両学科とも、本人の進路希望に応じて、コース・科目を選択するようになっていきます。

5 部活動（令和5年度）

- (1) 体育部 野球 剣道 卓球 バドミントン ソフトテニス 陸上競技
- (2) 文化部 日本文化研究（茶道・華道） 吹奏楽 報道(国際教育) ライフデザイン 郷土芸能

6 学費の概要

	費目	普通科	森林環境科		費目	普通科	森林環境科
毎月納入する額	(授業料)	(9,900)	(9,900)	入学当初納入金	入学金	5,650	5,650
	生徒会費	500	500		生徒活動後援会入金	6,000	6,000
	P T A 会費	550	550		生徒会入金	2,000	2,000
	生徒活動後援会費	280	280		同窓会入金	5,000	5,000
	農業クラブ費	—	200		P T A 入金	2,000	2,000
						農業クラブ入金	—
	合計(円)	(11,230)	(11,430)		合計(円)	20,650	21,650
備考	<p>平成26年度に高等学校等就学支援金制度が開始され、世帯の収入状況等により、就学支援金を授業料に充当することとなります。申請等の詳細は、合格者招集日にお知らせします。</p> <p>また、教科書、体操服や実習服（森林環境科）等の経費が必要ですが、詳細は別途連絡します。</p>						

7 その他

- (1) 上浮穴高等学校教育振興補助金（久万高原町からの支援）
 - 公共交通機関による通学生徒の運賃の7割を補助します。
 - 上浮穴高等学校に入学する生徒へ、就学支援金として生徒1名に対し7万円を支給します。
 - 自転車、単車、ヘルメット等の購入及び下宿代の補助があります。
 - 上級資格取得検定料の補助があります。ただし、指定された資格試験に限ります。
 - 海外研修の渡航費及び研修に要する費用の補助があります。
 - 寮（星天寮）の運営に関する業務を行っています。
 - 町学校給食の提供を行っています。（希望者）
- (2) 愛媛県奨学資金を始め、各種奨学金制度を利用できます。